

質問者



松本 一二美 議員

問 アスベスト対策は

町内、公共施設のアスベスト使用状況は、
実態調査結果を踏まえて、
除去、及び暴露防止対策はど
うするのか。
住民不安解消への情報提供
の方法は。

答 使用施設は 早急に対応

答弁 高橋生活環境課長

8月に町有施設101施設
の使用状況について調査実施
しました。
その結果、

飛散性アスベスト

▼使用施設と対策状況

- *環境プラザ浄化槽機械室
- *環境プラザボイラー室
(囲い込み作業済み)
- *松前小学校浄化槽機械室

非飛散性アスベスト

▼使用おそれのある施設は36

生活環境課が総合窓口で相
談に応じます。県や保健所と
も連携を取り対応します。
情報は、広報等でお知らせ
します。

- *岡田小学校浄化槽機械室
- *岡田小学校プール機械室
- *江川住宅浄化槽機械室
(分析調査し早急に対応)

問 AED(体外除細動器)の取り組みは

わが国の心臓突然死は年間
4万人。原因として注目され
ている心室細動は、心臓の筋
肉がけいれんを起こしてポン
プとしての心臓の働きが機能
しなくなり、血液を送り出す
ことができないう状態の事。唯
一の蘇生法は、心臓に電気シ
ョックを与えるしかない。そ
れを可能にするのがAED。

答 今後検討

答弁 永見総務課長

町内のAED設置状況は。
昨年7月から、一般市民も
使用可能。使用方法も簡単。
学校・公共施設に設置を。
AED講習会の実施計画は。

*AEDの設置と受講状況は。

- 平成13年1月救急車に1台
- 平成17年6月消防署に1台
- 町内約200名が受講済
- *平成16年度

救急車出動状況

- 出動回数……1,053件
- 搬送人員……1,028人
- 救急車到着時間……約5分
- AED講習は消防団・町職
員も今後受講し、人が集まる
所には、AEDの常設が必要



AED (体外除細動器)

と考えます。
ご意見・ご要望を参考に、
今後設置を検討します。

問 岡田校区に放課後 対策専用施設を

放課後児童健全育成事業の
取り組みと現状は。岡田校区
は利用児童数増加から、専用
施設の建築が必要。考えは。

答 建設を検討中

答弁 永田福祉課長

岡田校区は、来年度の学校
空き教室が確保できないこと



放課後児童対策施設

が判明。学校の近くで候補地
を選定し、施設の建築を検討
しています。

問 障害者支援について

自閉症や発達障害は、本人
や親のしつけによるものと誤
解されてきた。発達障害者支
援法が今年四月施行。国と地
方自治体に早期発見・早期支
援施策・措置を講ずるよう
に定めている。法施行により、
乳幼児期から成人期まで一貫
した支援を期待している。
当町の整備事業やモデル事
業の取り組みの考えは。

答 具体的には

答弁 白石町長

発達障害の早期発見は、乳
幼児健診や相談の機会に、適
切な療育・医療及び専門的な
かわりの持てる機関へ紹介
を行なっています。
乳幼児期から成人期までの
一貫した支援体制の整備を
図っていきたい。具体的には今
後十分内容を検討します。